

株式会社デジタルメディック社が開発した脳波計は
 高額な脳波測定システムとほぼ同等の測定ができる上、簡単に頭部に装着できる
 安価で使いやすいポータブル脳波計です。

医用脳波計と精度は同じ

無線式

3秒で装着できる ポータブル脳波計

MUSE BRAIN SYSTEM

ミュージズブレインシステム

portable electroencephalogram



大手企業、大学、研究機関による
主な導入シーン

香りの心地

シューズの履き心地

アンダーウェアの着心地

モデルルームの居心地

椅子やオフィス環境

居眠り事故防止の研究

音楽療法 自律神経

作業ミスの防止

“使い心地を
 簡単に測定

定量化による
 可視化が可能

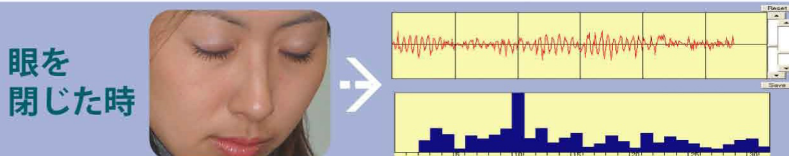
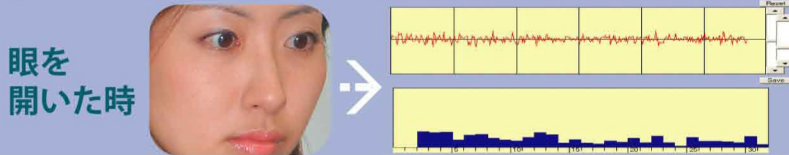
“快適性の指標である安静度（リラックス度）、緊張度（ストレス度）、覚醒度などは、
 脳波を測ることで確実に定量化できるので、商品やサービスを利用時の
 心理効果を簡単に可視化することが可能になります。

開閉眼の計測例

眼を閉じた時に閉眼アルファ波（8～13Hz）が本装置で出現します。

（その精度の高さを
 確認する簡単な方法）

脳波計の精度を確かめる方法としては、目を開けた時の脳波と目を閉じた時の脳波を比較する方法が一般的ですが、その計測器の多くには、この閉眼アルファ波さえ検出できない機種が存在するのが実情なのです。



事象関連電位



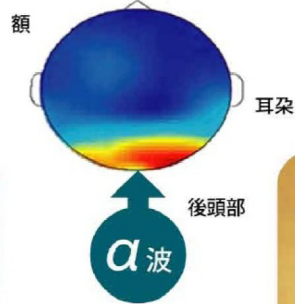
目を閉じたときは視覚による処理がおこなわれなくなりますので、大きくアルファ波が出現します。

開眼時においても安静時または眠気時にはアルファ波が優位となり、緊張時または思考時にはベータ波が優位となります。

※一般的に脳波では喜怒哀楽や被験者が何を考えているかはわかりません！ 頭を使っているか（ストレス状態）使っていないか（リラックス状態）の違いは確実にわかります。

製品構成

本体、ヘッドセット、無線受信機、ソフトウェア



センサは後頭部に電極を接触させるだけ。

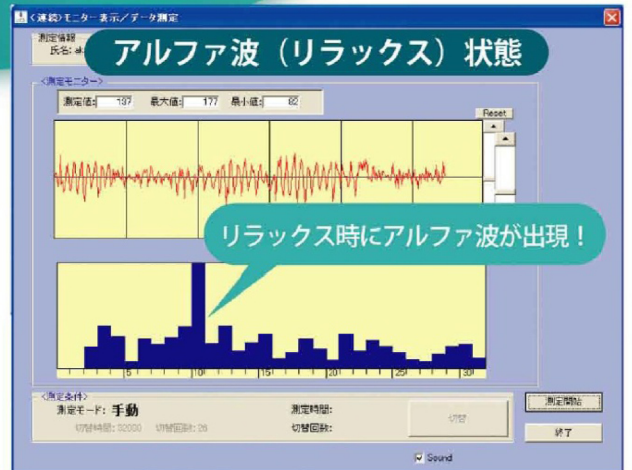
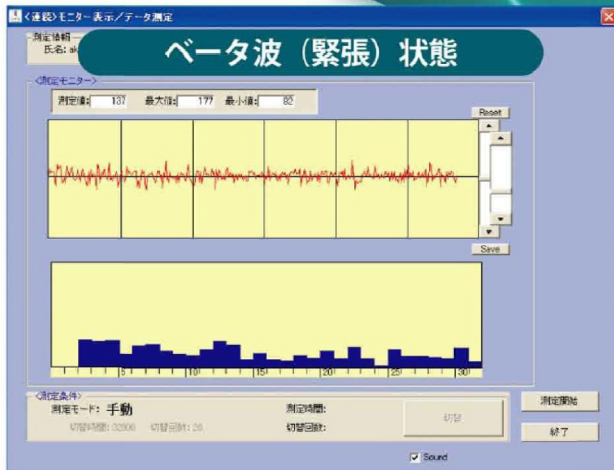
α波は後頭部から出る

装着簡単
便利な無線式
ヘッドセット



無線送信なので自由に動き回って測定が出来ます。振動キャンセル機能も付属

簡単装着できる電極用ヘッドセットにより多数の計測ができます。無線式なので被験者の拘束も少なく、色々なフィールド実験が可能です。



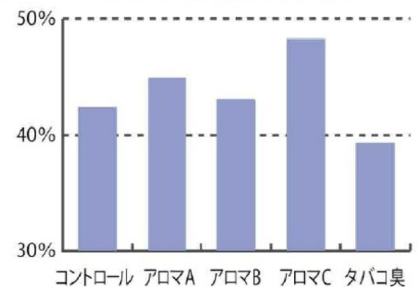
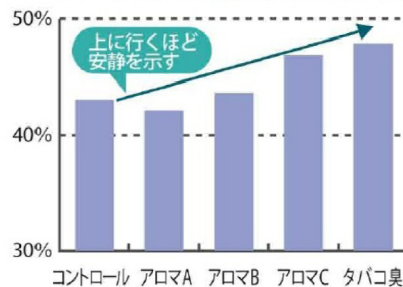
ソフトウェア画面ではリアルタイム波計とフーリエ変換した周波数を表示し、アルファ波が出現している時には、周波数グラフやサウンドで表示します。



計測例 香りの心地評価

プロトコルを考慮しなかった場合

プロトコルを考慮した場合



確実な実験プロトコルにより、特定の刺激に対する反応のみに着目した測定が可能です。

開発製造元

株式会社 デジタルメディック

〒617-0001 京都府向日市物集女町坂本 13-9

TEL 075-933-6088

Email: info@digital-medic.com

販売元



テクノネクスト株式会社
TECHNO NEXT

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-3
幕張テクノガーデン CB棟3F MBP内
Tel:043-296-1068 Fax:043-296-8881
Mail:info@tech-next.co.jp
URL:http://tech-next.co.jp/